

授業科目名	英語II	教員名	向井 萌依	卒業及び 免許・資格 との関係	卒業	選択
					小学校教諭	選択
科目番号	GAI201	配当年次	1年後期		幼稚園教諭	選択
授業形態	講義				保育士	選択
単位数	2単位				こども音楽療育士	
科目					情報処理士	
施行規則に 定める科目区分						
一般目標	大学レベルの英語を読むために必要な読解力や文法力の基礎を身につけ、さらに英語による基本的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。特に、架空の小学校・幼稚園を舞台にした場面に触れて、児童や幼児に英語を教えることに興味・関心を持つことをねらいとしている					
到達目標	英語Iで培った大学レベルの基礎的な読解力や文法力をさらに発展させ、小学校・幼稚園の英語教育を想定した様々な場面をとおして、実践的に英語力を育成することを目標とする。 1. ダイアログを通して、実際の授業で行われる会話の在り方の理解を深めることができる。 2. 小学校・幼稚園を舞台にした読み物を通して、英語教育に関する語彙や表現を理解して使うことができる。 3. 授業で使われる語彙や表現（教室英語も含む）を理解して使うことができる。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、学科のディプロマ・ポリシーに掲げる「7. 基礎的な英会話及び音楽力を身につけている」を育成する科目として配置している。					
授業の概要	授業は、ペア活動や発表を取り入れ、学生参加型のアクティブラーニングを中心とする。					
履修条件・注意事項	あらかじめ英語Iの科目を履修していることが望ましいなどを記載					
授業計画	<p>第1回： コースの概要、ALT's First Visit to Minami Elementary School ALTの南小学校への初訪問。新しい外国語指導助手を迎えるための様々な表現を学ぶ。（目標1, 2, 3）</p> <p>第2回： Getting to Know Each Other ALTとのコミュニケーションー互いに知ろう。教室の名前や校庭の教具についての英語表現を知る。（目標1, 2, 3）</p> <p>第3回： School Lunch 学校給食。日本の学校給食について英語で理解する。（目標1, 2, 3）</p> <p>第4回： Play Time休み時間。英語で休み時間の過ごし方について知る。（目標1, 2, 3）</p> <p>第5回： The First English Class 最初の授業。英語の授業の様子を知る。（目標1, 2, 3）</p> <p>第6回： Teaching Numbers 1 授業スタート（数を数える1）。英語による、指導手順や活動について学ぶ。（目標1, 2, 3）</p> <p>第7回： Teaching Numbers 2 授業の展開（数を数える2）。英語表現に慣れ親しむ授業の様子を観察する。（目標1, 2, 3）</p> <p>第8回： Reflection 授業を終える（振り返り）。英語の授業の振り返りの意味を考える。（目標1, 2, 3）</p> <p>第9回： Activities at a Kindergarten 幼稚園でのアクティビティ。幼稚園のえいごの活動内容を観察する。（目標1, 2, 3）</p> <p>第10回： Growing Plants & Observing the Butterfly lifecycle 朝顔の栽培と蝶の一生ー生活科・理科を取り入れて。他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ。（目標1, 2, 3）</p> <p>第11回： Making Onigiri and Curry おにぎりとかレーの作り方ー家庭科を取り入れて。他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ。（目標1, 2, 3）</p> <p>第12回： Making a Town Map タウンマップー社会科を取り入れて。他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ。（目標1, 2, 3）</p> <p>第13回： Introducing Japanese Culture 日本文化の紹介。日本の文化や習慣を英語で紹介する。（目標1, 2, 3）</p> <p>第14回： Evacuation Drills 避難訓練。避難訓練に関する英語表現を学ぶ。（目標1, 2, 3）</p>					

	第15回： Graduation 卒業。英語で日本の卒業式の様子を紹介する。（目標1, 2, 3） 定期試験
授業外学修時間の確保について	（事前・事後学修として週4時間以上行うこと。） 事前学習： ・事前に指定図書（教科書）の語彙や読解の項目（Reading, Comprehension Check, Useful Expressions）について内容を理解しておく。特に、わからない表現・熟語・単語等はノートに抜き出し調べて整理しておく。 事後学習： ・本時の会話文（Dialogue）をひっかからずに読めるようになるまで音読練習をする。 ・小テスト（語彙、並べ替え英作文）を実施するので復習に取り組む。
学生に対する評価	・定期試験 40% ・小テスト 30% ・発表 20% ・提出物 10% ・小テスト等でフィードバックを実施する。 ・詳細については、授業の開始に口頭で行う。
テキスト	Hello, English: English for Teachers of Children（子どもに教える先生のために—会話から授業まで）（成美堂） ISBN：9784791947973
参考書・参考資料等	
担当者からのメッセージ	ペアワークグループワーク等をするので積極的に授業に参加してください。 毎時間教科書、ノート、筆記用具、パソコンまたはタブレット等を持ってきてください
オフィスアワー	毎週 火～木曜日 10：45～12：15、13：00～16：10 Email: mmuka@miu.ac.jp
備考	